



# 「蛭」の子

堀之内小学校だより  
R 6 年度  
令和 7 年 2 月 21 日

【重点目標】「自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる」

## 令和 6 年度教育活動アンケートについて

保護者の皆様、1、2 学期末にはアンケートへの御協力ありがとうございました。アンケートの結果、御意見等を受け、来年度の教育活動を考えていきたいと思ひます。

### ○子ども、保護者アンケート結果より（令和 5、6 年度を比較）

数値は、「当てはまる」と「どちらかという当てはまる」を合わせた肯定的な回答数値

◎…95%以上 ○…90%以上 95%未満 ▲…90%未満

質問項目	児童が回答			保護者が回答		
	R5 11月	R6 6月	R6 11月	R5 11月	R6 6月	R6 11月
学校が楽しい	95.9 ◎	95.1 ◎	94.5 ○	97 ◎	97.8 ◎	96.4 ◎
みんなで何かをするのは楽しい	96.5 ◎	98.1 ◎	98.8 ◎	98.6 ◎	98.9 ◎	98.4 ◎
授業に主体的に取り組んでいる	90.9 ○	91.8 ○	92.2 ○	90 ○	92.6 ○	88.8 ▲
授業がよく分かる	91.8 ○	93.7 ○	94.4 ○	87.3 ▲	87.8 ▲	84.6 ▲
「自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる」を意識して行動している。		92.1 ○	90.4 ○		94.5 ○	87.7 ▲
授業では、コンピュータなどのICTをどの程度使っているか。（週3日以上）	97.5 ◎	86.7 ▲	86.8 ▲	89.2 ▲	79.8 ▲	94.9 ○
あいさつをしている	92.1 ○	92.4 ○	94.2 ○		83 ▲	83.4 ▲
時間を守って生活している	94.1 ○	94.6 ○	93.7 ○		89.3 ▲	82.1 ▲
身の回りの整理整頓、清潔に心がけている	89.3 ▲	88.2 ▲	85.6 ▲		72.8 ▲	66.2 ▲
健康に過ごすことができるよう、こころがけて生活している	94.2 ○	95.4 ◎	91.4 ○		97.8 ◎	95.7 ◎
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。（5、6年）	75.7 ▲	91.5 ○	73.4 ▲		73.2 ▲	71.2 ▲
家で勉強している	94.9 ○	95.6 ◎	94.5 ○		95.2 ◎	87.1 ▲
もくもくそうじをしている	97.7 ◎	91.2 ○	98.4 ◎			
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う	91.6 ○	89.1 ▲	87.1 ▲	96.1 ◎	93.6 ○	90.1 ○
学校に、信頼することのできる先生がいる	95.9 ◎	95.1 ◎	93.2 ○	95.8 ◎	97.1 ◎	94.1 ○

## ○成果と課題

### (成果)

- ① 今年度、学校全体で個々のよさを認めたり、称揚したりする活動「蛍の里掲示板」を行っている。自己肯定感を高めたり、共感的な人間関係を築いたりしたことが、子どもたちの心地よい居場所づくりにつながっている。
- ② 業間休み、昼休みには、多くの子どもたちが外で遊ぶ姿が見られた。(今年度から日課に業間休みを設けた) 子どもたちのアンケートの記述からみても、友達との関わりによって「楽しい」を感じていることが分かる。学級遊びを取り入れる学級も多い。

### (課題)

- ① 「自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の数値が下がっている。授業では友達と意見を比べる場や児童同士で教え合う機会を増やしてはいるが、自分の考えを深めるまでに至っていない。
- ② 「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」の数値が低かった。今後は子どもたちに地域や社会を意識するために教育活動の中に地域や社会のことを考える授業や活動を取り入れていく。生活科や総合的な学習の時間の内容を検討し、地域と連携し合って学習を進めていきたい。

## ○保護者の御意見 【保護者のアンケートより】

- ・自分から進んであいさつできる子になってほしい。
- ・毎日、学校が楽しくて仕方がないようです。温かな御指導ありがとうございます。
- ・雨の日の車での送迎で、渋滞にならないように検討していただきたいです。
- ・夏休みに何かできる活動があったら行ってほしいです。
- ・タブレットを利用するようになり、字を書く機会が減っているように思います。
- ・次の日の予定が写真で遅く送られると、宿題を始めるのが遅くなる時があります。
- ・教育之会の活動を教えていただきたいです。
- ・教育之会の組織を減らして、活動を見直してほしいです。

## ○学校運営協議会委員さんより（2/7 学校運営協議会）

- ・タブレットについては、与える学年や与え方を慎重にする必要がある。4年生以上は上手に使って情報収集をしているが、1年生から与えたとき、書き順など文字の心配がある。
- ・「地域や社会をよくする」が低い。もっと楽しいイベントを地域からやらなくてはならないと思った。身近になる手立てを地域から打たなくてはいけないと思っている。

教務主任 八塚 勝宏